

# 戸籍のまど

令和7年7月届出分

※「戸籍のまど」は掲載を希望した人のみ掲載しています。  
※行政区は届出日現在で記載しています。

## ご結婚おめでとう

| 行政区 | 氏名              | どちらから |
|-----|-----------------|-------|
| 旭ヶ丘 | 佐々木 雄基<br>菊地 真優 | 石巻市   |

## お誕生おめでとう

| 行政区  | 氏名     | 保護者   |
|------|--------|-------|
| 波伝谷下 | 後藤 颯   | 和那・綾子 |
| 七区   | 阿部 陽和美 | 俊佑・成美 |

## お悔み

| 行政区   | 氏名     | 満年齢 |
|-------|--------|-----|
| 館浜    | 千葉 菊治  | 78歳 |
| 中央    | 熊谷 長一  | 61歳 |
| 八区    | 佐藤 進   | 90歳 |
| 寄木    | 大沼 よしこ | 92歳 |
| 泊浜    | 阿部 清   | 90歳 |
| 天王山中央 | 及川 けよ子 | 90歳 |
| 五日町   | 佐藤 重和  | 67歳 |
| 水戸辺   | 鳥畑 登久  | 80歳 |
| 保呂毛   | 佐藤 昌一  | 69歳 |
| 三区    | 西城 昭子  | 96歳 |
| 三区    | 橋本 信悦  | 65歳 |
| 沖田    | 阿部 喜十郎 | 94歳 |
| 沼田東   | 高橋 富士男 | 62歳 |
| 宇津野   | 佐藤 しつ江 | 98歳 |
| 荒町上   | 高橋 秀子  | 96歳 |

| 人口のうごき |       |       |        |       |    |    |
|--------|-------|-------|--------|-------|----|----|
| 7月末現在  | 男     | 女     | 計      | 世帯数   | 出生 | 死亡 |
| 前月比    | 5,536 | 5,757 | 11,293 | 4,401 | 3  | 16 |
|        | -10   | -4    | -14    | 0     | -1 | 3  |

## 庄内の風

### 友好を深めた3日間 小中学生交流事業

8月6日～8日、庄内町の小学生26人、中学生ボランティア5人が南三陸町を訪問しました。昨年は庄内町の大雨災害の影響で中止となり、2年ぶりの開催となりました。コロナ禍の中止もあり、南三陸町で開催されるのは実に6年ぶりでした。

交流では、防災活動としてロケットストーブの体験や、化石発掘体験、洋上巡りなど、庄内町ではできない貴重な体験をすることができました。南三陸町のみなさんと過ごした3日間は、参加した児童にとって、かけがえのない夏の思い出になりました。

南三陸町のみなさん大変お世話になりありがとうございました。来年は庄内町でお会いできることを楽しみにしております。



### 森里海ネイチャーだより

#### 砂浜とスナガニ



スナガニは砂浜に生息するカニの仲間です。波打ち際より少し高いところに巣穴を掘り、日中は巣穴の奥深くで休んでいます。夜になると活発に動き回ります。綺麗な砂浜に生息することから、健全な砂浜の指標生物としても知られ、宮城県では生息地である砂浜が減少していることなどから絶滅危惧種（絶滅危惧Ⅱ類）に選定されています。

南三陸町では、袖浜ビーチと長須賀海岸の砂浜でスナガニの生息が確認されています。日中でも時々巣の外に出ていることがあるので、運が良ければその可愛い姿や、砂浜の上を素早く走り回る姿を見ることができるかもしれません。

石川啄木の短歌「東海の小島の磯の白砂にわれ泣きぬれて蟹とたはむる」に歌われている、砂浜で戯れたカニはスナガニであろうと言われています。この秋、青空と白い砂浜を眺めながら、この歌の情景に想いを馳せてみてはいかがでしょうか。

☎ 南三陸町自然環境活用センター ☎25-9703

## 米寿の顔

【満87歳（数え88歳）】を迎えた皆さんを紹介するコーナー！  
なお、掲載を希望した人のみ掲載しています。



㊦八区  
山内 幸子さん  
(昭和13年7月1日)



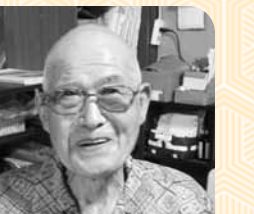
㊦中山  
三浦かつ子さん  
(昭和13年7月2日)



㊦荒町上  
中山 陽子さん  
(昭和13年7月16日)



㊦十区  
山内 信義さん  
(昭和13年7月20日)



㊦八区  
山内 幸喜さん  
(昭和13年7月25日)

### 南三陸消防署からのお知らせ

## 救急車適正利用について考えよう！

救急出場の件数が年々増加しています。この中には、緊急度・重症度が低い救急要請が含まれています。このような救急要請が続くと、本来救急車が必要な傷病者への対応が遅れてしまいます。

救急車を呼ぶか迷ったら、「おとなの救急電話相談」・「こども夜間安心コール」というものがあります。これは、救急車を呼ぶか迷った場合、医療スタッフが電話で直接アドバイスをしてくれるシステムです。

※緊急・重症の場合は、迷わず119番通報をお願い致します。

おとなの救急電話相談

「#7119」

※相談時間：24時間365日

こども夜間安心コール

「#8000」

※相談時間：毎日午後7時～翌午前8時



### ～9月9日は救急の日～

救急の日とは…  
救急医療及び救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深めるとともに、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的としています。

南三陸消防署では、毎年9月に救急フェアを実施しており、今年も実施致します。日程等は下記の通りです。

- 日時：9月6日(土) 10時30分
- 場所：アップルタウン南三陸駐車場
- 内容：心肺蘇生法体験、消防車両見学、防火衣着装体験

ご来場をお待ちしています。



☎ 南三陸消防署 ☎46-2677／歌津出張所 ☎36-2222